

凡例

一、この訳注本は、『歴代寶案』校訂本第十冊 第二集卷一二三～一四五（沖繩県教育庁文化財課史料編集班、沖繩県教育委員会刊、二〇一四年）を底本とする。

一、訳注に当たっては原典の文章に忠実であることをむねとする。参照すべき文献がある場合も、明白に誤字・脱字等と認められる場合にのみ校訂を施し、『歴代寶案』のオリジナルテキストとしての性格を最大限に重んじた。

一、訳文は次の通りとする。

- 1、各文書に簡単な見出しを付す。
- 2、いわゆる読み下し文とする。
- 3、現代仮名遣いを用いる。
- 4、原文の漢字はなるべく残す。
- 5、難読の漢字にふりがなを付す。
- 6、異字・俗字・略字などは、原則として正字（常用漢字を含む）、あるいは通用の字体に改める。数字は簡略な表記とする（例 壹↓一、貳↓二）。同義の字は通用の字体に統一した場合がある。
- 7、避諱や清朝の政策による文字の置き換えは、原文のままとする。
- 8、送りがなについては、一般的用法と異なる場合がある。
- 9、平出・抬頭はとらない。
- 10、文字の大小については底本通りとする。
- 11、不明個所は、字数の判明するものについてはその字数分を□で示した。
- 12、個人の書きくせなどによる明白な誤字・誤用には特に校訂や注記をしない。
- 13、人名の名を欠き空欄を伴うもので、判明するものについては（ ）を付して補う。

14、年号には《》を付して西暦を補う。ただし月日は原文のままとし、太陽暦に置きかえない。したがって十二月末などで、西暦が実際と異なる場合がある。

15、文書の宛先・年月日記載の位置は必ずしも同一ではないが、便宜的に統一して記す。

16、適宜改行した。

一、注釈は次の通りとする。

1、文書ごとに、文書に続けて付す。

2、注は原則として再記しない。

3、『歴代宝案』文書番号については、第二集のみ「一〇一〇二」のように、集・巻・文書番号を示したが、第二集は集番号を除き、単に「一〇一〇二」とした。

4、琉球国王・中国皇帝（清代）は、在位年代、系譜などを一括して表記する。

5、注索引は各冊ごとにつける。

6、訳注全般に参照した辞書・文献は別表の通りである。これらについては個別に出典を記載しない。ただし必要な場合には、内に示した略称によって注記する。なお、個々に参照した文献・研究書・論文等については、当該の個所に記すにとどめる。

一、本冊の訳注は金城正篤が担当し、富田千夏氏の協力を得た。

参考文献

() は本冊での略称

諸橋轍次著『大漢和辞典』大修館書店 一九八四年修訂版

中文大辞典編纂委員会編『中文大辞典』台北 中国文化大学出版社

一九七三年

漢語大詞典編輯委員會漢語大詞典編纂処編『漢語大詞典』漢語大詞典

出版社 一九八五年—一九四年

愛知大学中日大辞典編纂処編『中日大辞典』大修館書店 一九八六年
増訂版

石山福治編『中国語大辞典』国書刊行会 一九七四年

尾崎雄二郎他編『角川大辞源』角川書店 一九九二年

白川静著『字通』平凡社 一九九六年

佐伯富編『福恵全書語彙解』同朋舎出版部 一九七五年

劉文傑著『歴史文書用語辞典』明・清・民国部分』四川人民出版社

一九八八年

河内良弘編著『満州語辞典』松香堂書店 二〇一四年

中国社会科学院語言研究所古代漢語研究室主編『古代漢語虚詞詞典』商

務印書館 一九九九年

雷榮廠・姚榮野著『清代文書綱要』四川大学出版社 一九九〇年

倪道善編著『明清檔案概論』四川大学出版社 一九九二年

張我德・楊若荷・裴燕生編著『清代文書』中国人民大学出版社

一九九六年

植田捷雄他編『中国外交文書辞典(清末篇)』一九五四年 国書刊行会影

印本 一九八五年

星斌夫編『中国社会經濟史語彙(正篇)』光文堂書店 一九六六年

星斌夫編『中国社会經濟史語彙(続篇)』光文堂書店 一九七五年

星斌夫・鈴井正孝・中道邦彦編『中国社会經濟史語彙(三篇)』光文堂書

店 一九八八年

徐望之著『公牘通論』中文出版社 一九七九年

山腰敏寬編『中国歴史公文書読解辞典』汲古書院 二〇〇四年

『歴代宝案』を読むための用語解説』(『歴代宝案』訳注本第二冊所収)

沖繩県教育委員会 一九九七年 (用語解説)

前間恭作遺稿・末松保和編纂『訓読史文 附史文輯覧』一九四二年 国
書刊行会影印本 一九七五年

『六部成語注解』大安影印本 一九四〇年 浙江古籍出版社標点本

一九八七年

『清代六部成語詞典』天津人民出版社 一九九〇年

『アジア歴史事典』平凡社 一九五九—一九六二年

『沖繩大百科事典』沖繩タイムズ社 一九八三年 (『大百科』)

周汎・高春明編著『中国衣冠服飾大辞典』上海 辞書出版社 一九九六年

織物染色辞典刊行会編『織物染色辞典』専門図書(株) 一九五一年

中江克己編『染織事典』泰流社 一九八一年

吉岡幸雄著『日本の色辞典』紫紅社 二〇〇一年

黄能馥・陳娟娟編『中国歴代裝飾紋様大典』中国旅游出版社 一九九五年

朱金甫・張書才編『清代典章制度辞典』中国人民大学出版社 二〇一一年

雄獅中国美術辞典編輯委員会編『中国美術辞典』雄獅図書 一九八九年

譚其驥主編『中国歴史地図集 第八冊 清時期』上海 地圖出版社

一九八七年

臧励蘇等編『中国古今地名大辞典』商務印書館 一九三一年

- 魏嵩山編『中國歷史地名大辭典』廣東教育出版社 一九九五年
- 趙泉澄『清代地理沿革表』文海出版社(台灣) 影印 一九七九年
- 『福建省地圖冊』福建省地圖出版社 一九九〇年
- 『中華人民共和國 地名詞典』(台灣省) 南務印書館 一九九〇年
- 『中華人民共和國 地名詞典』(福建省) 南務印書館 一九九五年
- 陳正祥著『台灣地名大辭典』南天書局 一九九三年
- 浙江省測繪局編制『浙江省地圖冊』中華地圖出版社 一九九八年
- 錢奕甫編『清代職官年表』北京 中華書局 一九八〇年
- 章伯鋒編『清代各地將軍都統大臣等年表』北京 中華書局 一九六五年
- 『中國第一歷史檔案館藏 清代官員履歷檔案全編』華東師範大學出版社 一九九七年
- 臨時台灣旧慣調查會編『清國行政法』一九〇五—一五年 大安影印本 一九六五—六六年
- 張德澂編著『清代國家機關考略』北京 中國人民大學出版社 一九八一年
- 李鵬年等編著『清代中央國家機關概述』北京 紫禁城出版社 一九八九年
- 劉子揚編著『清代地方官制考』北京 紫禁城出版社 一九八八年
- 『那霸市史 資料篇第一卷六 家譜資料(二)』那霸市企画部市史編集室 一九八〇年 (『家譜(二)』)
- 『那霸市史 資料篇第一卷七 家譜資料(三)』那霸市企画部市史編集室 一九八二年 (『家譜(三)』)
- 『那霸市史 資料篇第一卷八 家譜資料(四)』那霸市企画部市史編集室 一九八三年 (『家譜(四)』)
- 陳氏華源會歷史調查委員會編『久米陳氏家譜集(總集編)』陳氏華源會 二〇〇八年
- 『中山世譜』琉球史料叢書四 一九四二年 井上書房影印本
- 一九六二年 (『世譜』)
- 『中山世鑑』琉球史料叢書五 一九四二年 井上書房影印本
- 一九六二年 (『世鑑』)
- 球陽研究会編『球陽·原文編』角川書店 一九七四年
- 徐葆光著·原田禹雄訳注『中山伝信録』榕樹書林 一九九九年
- 周煌著·原田禹雄訳注『琉球國志略』榕樹書林 二〇〇三年
- 李鼎元著·原田禹雄訳注『使琉球記』榕樹書林 二〇〇七年
- 趙新著·原田禹雄訳注『統琉球國志略』榕樹書林 二〇〇九年
- 中國第一歷史檔案館編『清代中琉關係檔案選編』一九九三年 (『選編』)
- 中國第一歷史檔案館編『清代中琉關係檔案統編』一九九四年 (『統編』)
- 中國第一歷史檔案館編『清代中琉關係檔案三編』一九九六年 (『三編』)
- 中國第一歷史檔案館編『清代中琉關係檔案四編』一九九九年 (『四編』)
- 中國第一歷史檔案館編『清代中琉關係檔案五編』二〇〇二年 (『五編』)
- 中國第一歷史檔案館編『清代中琉關係檔案六編』二〇〇五年 (『六編』)
- 中國第一歷史檔案館編『清代琉球國王表奏文書選錄』一九九七年 (『表奏文書』)
- 中國第一歷史檔案館編『乾隆朝上諭檔』一九九一年
- 中國第一歷史檔案館編『乾隆帝起居注』二〇〇二年
- 中央研究院歷史語言研究所編刊『明清史料』(甲癸編) 一九三〇—七五年 台北 維新書局影印本 一九七二年
- 張偉仁編『明清檔案』中央研究院歷史語言研究所 一九八六年
- 『大清歷朝實錄』滿洲國國務院影印本 一九三七年 台北 華文書局
- 一九六四年、北京 中華書局影印本 一九八六—八七年
- 『清實錄』北京 中華書局影印本 一九八五—八七年
- 趙爾巽撰『清史稿』北京 中華書局標點本 一九七七年

『清史列伝』北京 中華書局点校本 一九八七年

国史館編『清史稿校註』台北 国史館刊 一九八六—一九九一年

『清会典』『清会典事例』『清会典图』光緒二十五年 北京 中華書局 影印本 一九九一年

陳寿祺等撰修『福建通志』同治十年（中国省志彙編之九）台北 華文書局 一九六八年

徐景熹主修『乾隆』福州府志』福州市地方志編纂委員整理 海風出版社 二〇〇一年

沈翼機等撰『浙江通志』乾隆元年重修本（中国省志彙編之二）台北 華文書局 一九六七年

和田清編『明史食貨志譯注 補訂版』東洋文庫論叢第四〇 汲古書院 一九九六年

陳龍貴主編『宮中檔硃批奏摺』清代琉球史料彙編（上・下）国立故宮博物院 二〇一五年

陳龍貴主編『軍機處檔奏摺錄副』清代琉球史料彙編（上・下）国立故宮博物院 二〇一六年

宋応星選・敷内清訳注『天工開物』東洋文庫一三〇 平凡社 一九七四年

『中琉歴史関係国際学術会議論文集』第一十五回 一九八六—二〇一六年

『琉球・中国交渉史に関するシンポジウム論文集』第一十一回 沖繩県教育委員会 一九九三—二〇一六年

『歴代宝案研究紀要』第一一十号 沖繩県教育委員会 一九九〇—一九九九年

台湾国立故宮博物院所蔵「大清国史人物列伝及史館檔伝包伝稿」

琉中関係研究会編『中国福建省における琉球関係史跡調査報告書 平成二〇年度琉球大学特別教育研究経費』《人の移動と二一世紀のグローバル社会》中国・台湾調査班・福建師範大学中琉関係研究所合同調査報告書

告書』琉中関係研究会 二〇〇九年

琉中関係研究会編『中国北京における琉球関係史跡調査報告書 平成二一年度琉球大学特別教育研究経費』《人の移動と二一世紀のグローバル社会》中国・台湾調査班調査報告書』琉中関係研究会 二〇一〇年

琉中関係研究会編『中国浙江・江蘇省における琉球関係史跡調査報告書 平成二二年度琉球大学特別教育研究経費』《人の移動と二一世紀のグローバル社会》中国・台湾調査班調査報告書』琉中関係研究会 二〇一一年

琉中関係研究会編『中国山東・河北省における琉球関係史跡調査報告書 平成二三年度琉球大学特別教育研究経費』《人の移動と二一世紀のグローバル社会》中国・台湾調査班調査報告書』琉中関係研究会 二〇一二年

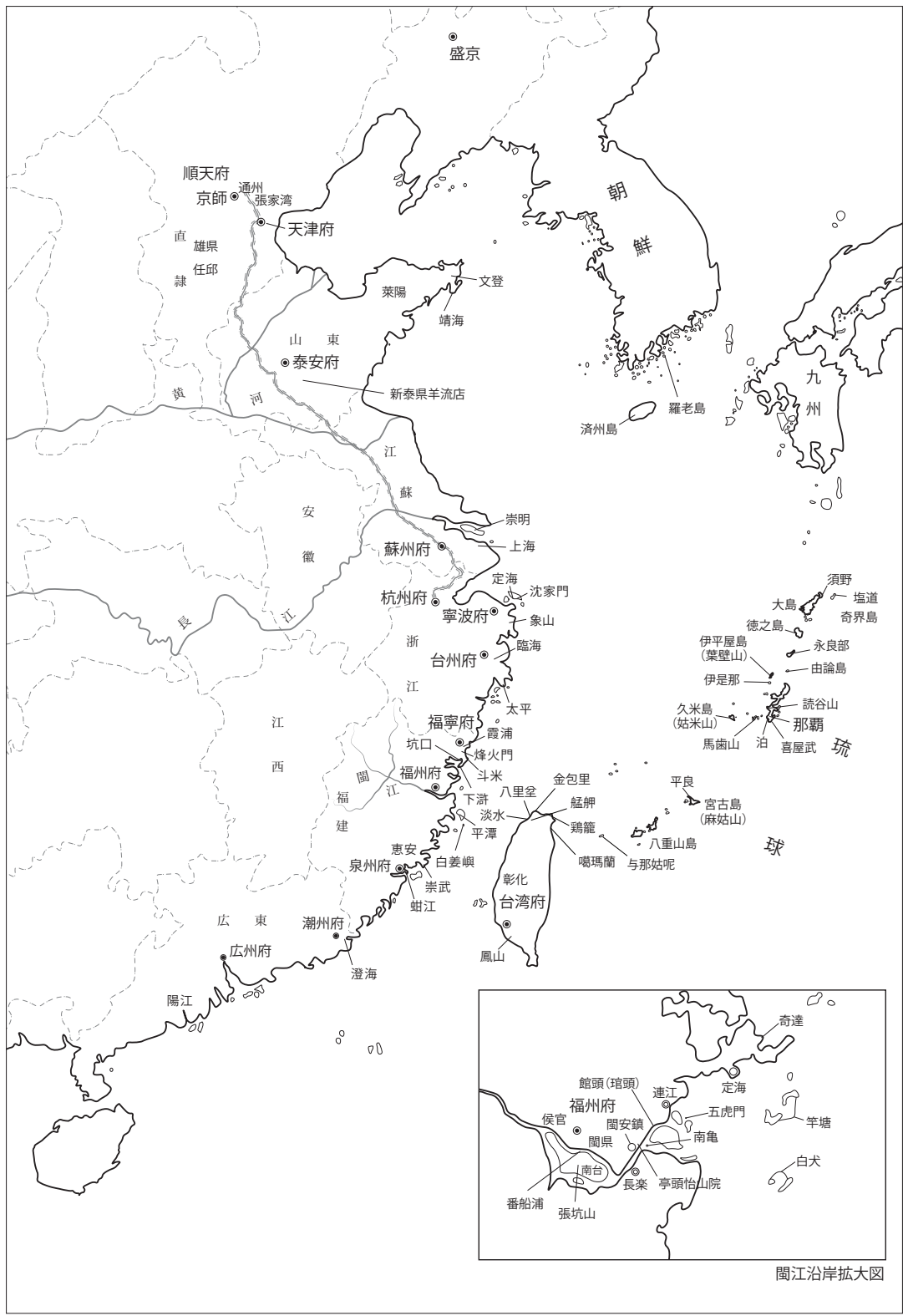
赤嶺守・朱徳蘭・謝必震編『中国と琉球 人の移動を探る』明清時代を中心としたデータの構築と研究』《琉球大学 人の移動と二一世紀のグローバル社会IX》彩流社 二〇一三年

沖繩県立博物館・美術館編『沖繩県立博物館・美術館開館一周年記念博物館特別展 中国・北京故宮博物院蔵 甦る琉球王国の輝き』二〇〇八年

安倍明義編『台湾地名研究』蕃語研究会 一九三八年

白煥然主編『古今公文文種辞典』内蒙古科学技术出版社 一九九九年

趙志強著『清代中央決策機制研究』科学出版社 二〇〇七年



閩江沿岸拡大図

訳注本第 10 冊関連地図（譚其驤主編『中国歴史地図集 第八冊 清時期』を参考に作成）



福州城外の琉球館および閩江周辺図

野上英一著『福州攷』付録「福州市街図」（1937年）〔琉中関係研究会編『中国福建省における琉球関係史跡調査報告書』（2009年）を参考に改変〕

琉球国王・中国皇帝（清代）一覧表

琉球国中山王（第二尚氏王統）

| 代 | 王名 | 生没年 | 在位年代 | 系譜関係 | 冊封年・冊封使 |
|----|-----|-------------|---------------------------|--------|---------------------|
| 1 | 尚 円 | 1415 - 1476 | 成化6(1470) - 成化 12(1476) | | 成化8(1472) 官栄・韓文 |
| 2 | 尚宣威 | 1430 - 1477 | 成化 13(1477) | 尚円の弟 | |
| 3 | 尚 真 | 1465 - 1526 | 成化 13(1477) - 嘉靖5(1526) | 尚円の長子 | 成化 15(1479) 董旻・張祥 |
| 4 | 尚 清 | 1497 - 1555 | 嘉靖6(1527) - 嘉靖 34(1555) | 尚真の第5子 | 嘉靖 13(1534) 陳侃・高澄 |
| 5 | 尚 元 | 1528 - 1572 | 嘉靖 35(1556) - 隆慶6(1572) | 尚清の第2子 | 嘉靖 41(1562) 郭汝霖・李際春 |
| 6 | 尚 永 | 1559 - 1588 | 万曆元(1573) - 万曆 16(1588) | 尚元の第2子 | 万曆7 (1579) 蕭崇業・謝杰 |
| 7 | 尚 寧 | 1564 - 1620 | 万曆 17(1589) - 泰昌元(1620) | 尚真の玄孫 | 万曆 34(1606) 夏子陽・王士禎 |
| 8 | 尚 豊 | 1590 - 1640 | 天啓元(1621) - 崇禎 13(1640) | 尚元の孫 | 崇禎6 (1633) 杜三策・楊掄 |
| 9 | 尚 賢 | 1625 - 1647 | 崇禎 14(1641) - 順治4(1647) | 尚豊の第3子 | |
| 10 | 尚 質 | 1629 - 1668 | 順治5(1648) - 康熙7(1668) | 尚豊の第4子 | 康熙2 (1663) 張学礼・王垓 |
| 11 | 尚 貞 | 1645 - 1709 | 康熙8(1669) - 康熙 48(1709) | 尚質の長子 | 康熙 22(1683) 汪楫・林麟焄 |
| 12 | 尚 益 | 1678 - 1712 | 康熙 49(1710) - 康熙 51(1712) | 尚貞の孫 | |
| 13 | 尚 敬 | 1700 - 1751 | 康熙 52(1713) - 乾隆 16(1751) | 尚益の長子 | 康熙 58(1719) 海宝・徐葆光 |
| 14 | 尚 穆 | 1739 - 1794 | 乾隆 17(1752) - 乾隆 59(1794) | 尚敬の長子 | 乾隆 21(1756) 全魁・周煌 |
| 15 | 尚 温 | 1784 - 1802 | 乾隆 60(1795) - 嘉慶7(1802) | 尚穆の孫 | 嘉慶5 (1800) 趙文楷・李鼎元 |
| 16 | 尚 成 | 1800 - 1803 | 嘉慶8(1803) | 尚温の長子 | |
| 17 | 尚 灝 | 1787 - 1834 | 嘉慶9(1804) - 道光 14(1834) | 尚穆の孫 | 嘉慶 13(1808) 齊鯤・費錫章 |
| 18 | 尚 育 | 1813 - 1847 | 道光 15(1835) - 道光 27(1847) | 尚灝の長子 | 道光 18(1838) 林鴻年・高人鑑 |
| 19 | 尚 泰 | 1843 - 1901 | 道光 28(1848) - 同治 11(1872) | 尚育の第2子 | 同治5 (1866) 趙新・于光甲 |

中国皇帝（清代）

| 代 | 廟号 通称 | 諱 (諡) | 生没年 | 在位年代 | 系譜関係 |
|----|--------|----------|-------------|---------------------------|------------|
| 1 | 太祖 | 努爾哈赤ヌルハチ | 1559 - 1626 | 天命元(1616) - 天命 11(1626) | (愛新覺羅氏) |
| 2 | 太宗 | 皇太極ホントイジ | 1592 - 1643 | 天命 11(1626) - 崇徳8 (1643) | ヌルハチの第8子 |
| 3 | 世祖 順治帝 | 福臨 (章皇帝) | 1638 - 1661 | 崇徳8 (1643) - 順治 18(1661) | ホントイジの第9子 |
| 4 | 聖祖 康熙帝 | 玄燁 (仁皇帝) | 1654 - 1722 | 順治 18(1661) - 康熙 61(1722) | 順治帝の第3子 |
| 5 | 世宗 雍正帝 | 胤禛 (憲皇帝) | 1678 - 1735 | 康熙 61(1722) - 雍正 13(1735) | 康熙帝の第4子 |
| 6 | 高宗 乾隆帝 | 弘曆 (純皇帝) | 1711 - 1799 | 雍正 13(1735) - 乾隆 60(1795) | 雍正帝の第4子 |
| 7 | 仁宗 嘉慶帝 | 顥琰 (睿皇帝) | 1760 - 1820 | 嘉慶元(1796) - 嘉慶 25(1820) | 乾隆帝の第 15 子 |
| 8 | 宣宗 道光帝 | 旻寧 (成皇帝) | 1782 - 1850 | 嘉慶 25(1820) - 道光 30(1850) | 嘉慶帝の第2子 |
| 9 | 文宗 咸豊帝 | 奕訢 (顯皇帝) | 1831 - 1861 | 道光 30(1850) - 咸豊 11(1861) | 道光帝の第4子 |
| 10 | 穆宗 同治帝 | 載淳 (毅皇帝) | 1856 - 1875 | 咸豊 11(1861) - 同治 13(1874) | 咸豊帝の長子 |
| 11 | 徳宗 光緒帝 | 載湉 (景皇帝) | 1871 - 1908 | 同治 13(1874) - 光緒 34(1908) | 道光帝の孫 |
| 12 | 宣統帝 | 溥儀 | 1906 - 1967 | 光緒 34(1908) - 宣統3 (1911) | 光緒帝の甥 |

歴代宝案 訳注本 第十冊

目次

教育長挨拶

凡例

参考文献

地図

琉球国王・中国皇帝（清代）一覧表

目次

卷二三三（嘉慶二十一年～嘉慶二十三年）

| | | | |
|---------|--|--------------------|---|
| 二二二二三〇一 | 皇帝より国王尚瀨あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭（嘉慶二十二《一八一七》、一、三） | ……… | 1 |
| 二二二二三〇二 | 礼部より国王尚瀨あて、嘉慶二十一年の進貢使の北京到着の日期について上奏したことを知らせる咨（付 上奏文） | （嘉慶二十一《一八一六》、十二、〇） | 2 |
| 二二二二三〇三 | 礼部より国王尚瀨あて、嘉慶二十一年の進貢頭号船の方物を受領したことを知らせる咨（付 上奏文） | （嘉慶二十二《一八一七》、一） | 4 |
| 二二二二三〇四 | 礼部より国王尚瀨あて、国王および嘉慶二十一年の進貢使への賞賜・筵宴について知らせる咨 | （嘉慶二十二《一八一七》、一、〇） | 5 |

- 二二二二〇五 礼部より国王尚灑あて、国王および嘉慶二十一年の進貢使への賞賜について知らせる咨(付 賞賜の単)
(嘉慶二十二《一八一七》、一、□) …… 6
- 二二二二〇六 礼部より国王尚灑あて、嘉慶二十一年の進貢使の北京出発について知らせる咨
(嘉慶二十二《一八一七》、二、□) …… 7
- 二二二二〇七 礼部より国王尚灑あて、嘉慶二十一年の進貢および謝恩の表文五通を皇帝の御覽に呈したことを知らせる咨
(嘉慶二十二《一八一七》、二、□) …… 8
- 二二二二〇八 礼部より国王尚灑あて、嘉慶二十一年の進貢使への格外的賞賜について知らせる咨(付 賞賜の単)
(嘉慶二十二《一八一七》、二、□) …… 9
- 二二二二〇九 福建布政使司より国王尚灑あて、嘉慶二十一年の進貢・二十二年の接貢関連事項の処置、
詞章の献呈等について知らせる咨(嘉慶二十三《一八一八》、五、四) …… 12
- 二二二二一〇 福建布政使司より国王尚灑あて、嘉慶二十三年の曆書を頒布するむねの咨
(嘉慶二十二《一八一七》、十、二十九) …… 26
- 二二二二一一 福建布政使司より国王尚灑あて、中国の難民朱沛三等の遭難・救助、琉球よりの護送船での送還
および開館貿易、琉球の難民内間等の救助・送還について知らせる咨(嘉慶二十三《一八一八》、五、四) …… 27
- 二二二二一二 福建布政使司より国王尚灑あて、琉球国那覇府の難民多嘉良等の救助・送還について知らせる咨
(嘉慶二十三《一八一八》、五、六) …… 37
- 二二二二一三 福建布政使司より国王尚灑あて、琉球国那覇府の難民鄆国桂等の救助・送還について知らせる咨
(嘉慶二十三《一八一八》、五、七) …… 40
- 二二二二一四 福建布政使司より国王尚灑あて、琉球国の難民葉福原・仲村渠二隻、朝鮮難民を護送してきた
毛元会・金思明・王秉行三隻、進貢船二隻、計七隻の回国、難民馬瑞慶山・小浜・毛朝玉等を葉福原船
および毛元会等の護送船に分載して送還するむねの咨(嘉慶二十三《一八一八》、五、五) …… 43
- 二二二二一五 福建布政使司より国王尚灑あて、出洋したはずの進貢頭号船および葉福原船についての行方探問を受け、

さらに探索を続けるむねの咨（嘉慶二十三《一八一八》、五、四）： 48

卷二二四（嘉慶二十三年〜嘉慶二十四年）

二二二四〇一 国王尚灝の、嘉慶二十三年の進貢の表（嘉慶二十三《一八一八》、八、六）：…………… 51

二二二四〇二 国王尚灝より礼部あて、嘉慶二十三年の進貢使を派遣するむねの咨（嘉慶二十三《一八一八》、八、六）：…………… 53

二二二四〇三 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶二十三年の進貢使を派遣するむねの咨（嘉慶二十三《一八一八》、八、六）：…………… 54

二二二四〇四 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶二十二年の曆書を頒布したむねの咨（嘉慶二十三《一八一八》、八、六）：…………… 55

二二二四〇五 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶二十一年の進貢船の遭難・漂着の経緯と
進貢関連事項の処置について知らせる咨を受け取ったむねの咨（嘉慶二十三《一八一八》、八、六）：…………… 56

二二二四〇六 国王尚灝より福建布政使司あて、浙江、台湾に漂着した琉球難民葉福原・馬瑞慶山等の救助・送還および
接貢船、難民船、護送船六隻の帰国と乗員の改配等について知らせる咨を受け取り、その処置に感謝するむねの咨
（嘉慶二十三《一八一八》、八、六）：…………… 68

二二二四〇七 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶二十二年の接貢船の行方を探問するむねの咨
（嘉慶二十三《一八一八》、八、六）：…………… 76

二二二四〇八 国王尚灝より福建布政使司あて、護送船、琉球難民の船隻の行方を探問するむねの咨
（嘉慶二十三《一八一八》、八、六）：…………… 77

二二二四〇九 国王尚灝の、進貢のため都通事梁光地等に付した符文（嘉慶二十三《一八一八》、八、六）：…………… 77

二二二四一〇 国王尚灝の、進貢のため存留通事王秉謙等に付した執照（頭号船）（嘉慶二十三《一八一八》、八、六）：…………… 80

二二二四一一 国王尚灝の、進貢のため在船通事魏永昌等に付した執照（二号船）（嘉慶二十三《一八一八》、八、六）：…………… 81

二二二四一二 福建布政使司より国王尚灝あて、嘉慶二十四年の曆書を頒布するむねの咨
（嘉慶二十三《一八一八》、十一、五）：…………… 81

二二二四一三 福建布政使司より国王尚灝あて、進貢使の上京、貢物の受領、開館貿易等、

嘉慶二十三年の進貢関連事項の処置について知らせる咨（嘉慶二十四《一八一九》、閏四、二十三）：

卷二二五（嘉慶二十四年）

二二二五〇一 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶二十四年の接貢船を派遣するむねの咨（嘉慶二十四《一八一九》、八、三）：

二二二五〇二 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶二十三年の曆書を頒布したむねの咨（嘉慶二十四《一八一九》、八、三）：

二二二五〇三 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶二十四年の曆書を頒布したむねの咨（嘉慶二十四《一八一九》、八、三）：

二二二五〇四 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶二十一年の進貢・二十三年の接貢関連事項の処置、

詞章の献呈等について知らせる咨を受け取ったむねの咨（嘉慶二十四《一八一九》、八、三）：

二二二五〇五 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球の難民葉福原の救助・送還について知らせる咨を受け取ったむねの咨

（嘉慶二十四《一八一九》、八、三）：

二二二五〇六 国王尚灝より福建布政使司あて、中国の難民朱沛三等の遭難・救助、琉球よりの護送船での送還および

開館貿易、琉球の難民内間等の救助・送還について知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨

（嘉慶二十四《一八一九》、八、三）：

二二二五〇七 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球国の難民葉福原・馬瑞慶山・小浜・毛朝玉・与座・仲村渠・漂着した

進貢頭号船の官伴等の送還について知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨

（嘉慶二十四《一八一九》、八、三）：

二二二五〇八 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球国那覇府の難民鄧国桂等の救助・送還について知らせる咨を受け取り、

その措置に感謝するむねの咨（嘉慶二十四《一八一九》、八、三）：

二二二五〇九 国王尚灝の、接貢のため存留通事楊徳崇等に付した執照（嘉慶二十四《一八一九》、八、三）：

二二二五一〇 国王尚灝より福建布政使司あて、進貢使の上京、貢物の受領、開館貿易等、嘉慶二十三年の進貢関連事項の

処置について知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（嘉慶二十四《一八一九》、八、三）：

二二二五―二二二一 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球国那覇府の難民多嘉良等の救助・送還について知らせる咨を受け取り、

その措置に感謝するむねの咨（嘉慶二十四《一八一九》、八、三）：

127

卷二二六（欠巻）

卷二二七（欠巻）

卷二二八（嘉慶二十五年）

二二二八―〇一 国王尚灝より礼部あて、嘉慶二十三年の進貢の方物および二十一年の進貢二号船の貢物の受領について

知らせる咨を受け取ったむねの咨（嘉慶二十五《一八二〇》、八、十二）：

131

二二二八―〇二 琉球国王より福建布政使司あて、嘉慶二十五年の進貢使を派遣するむねの咨

（嘉慶二十五《一八二〇》、八、十二）：

132

二二二八―〇三 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶二十一年の進貢使への頒賞に感謝するむねの咨

（嘉慶二十五《一八二〇》、八、十二）：

133

二二二八―〇四 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶二十三年の進貢使への頒賞に感謝するむねの咨

（嘉慶二十五《一八二〇》、八、十二）：

134

二二二八―〇五 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶二十五年の曆書を頒布したむねの咨（嘉慶二十五《一八二〇》、八、十二）：

137

二二二八―〇六 国王尚灝より福建布政使司あて、嘉慶二十四年の接貢船関連事項の処置について知らせる咨を受け取ったむねの咨

（嘉慶二十五《一八二〇》、八、十二）：

137

二二二八―〇七 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球の難民古波蔵・志理真等の救助・送還について知らせる咨を受け取り、

その措置に感謝するむねの咨（嘉慶二十五年《一八二〇》、八、十二）：

141

二二二八―〇八 国王尚灝の、進貢のため都通事梁文翼等に付した符文（嘉慶二十五《一八二〇》、八、十二）……………

143

二二二八〇九 国王尚灑の、進貢のため存留通事陳善継等に付した執照(头号船)(嘉慶二十五《一八二〇》、八、十二)…………… 145
 二二二八一〇 国王尚灑の、進貢のため在船通事林家樟等に付した執照(二号船)(嘉慶二十五《一八二〇》、八、十二)…………… 146

卷二二九(欠卷)

卷二三〇(道光元年)

二二一三〇〇一 国王尚灑の、道光帝の即位を慶賀する奏(道光元《一八二二》、八、十六)…………… 147
 二二一三〇〇二 国王尚灑の、嘉慶帝崩御につき進香の奏(道光元《一八二二》、八、十六)…………… 149
 二二一三〇〇三 国王尚灑の、道光帝即位の宝詔の頒賜への謝恩の奏(道光元《一八二二》、八、十六)…………… 150

卷二三一(欠卷)

卷二三二(欠卷)

卷二三三(道光二年〜道光三年)

二二一三三〇一 皇帝より国王尚灑あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭(道光二《一八二三》、七、十二)…………… 151
 二二一三三〇二 道光帝の、皇后を冊立する詔書(道光二《一八二三》、十一、十七)…………… 151
 二二一三三〇三 道光帝の、皇太后に徽号を加上する詔書(道光二《一八二三》、十一、二十八)…………… 155
 二二一三三〇四 礼部より国王尚灑あて、道光元年の慶賀使の北京到着の日期について上奏したことを知らせる咨(付 上奏文)(道光二《一八二三》、七、□)…………… 159
 二二一三三〇五 礼部より国王尚灑あて、仁宗睿皇帝(嘉慶帝)への進香・道光帝即位の慶賀の方物を受領し、次回の正貢に充ててを知らせる咨(付 上奏文)(道光二《一八二三》、七、□)…………… 160

- 二一三三〇六 礼部より国王尚瀨あて、道光元年の慶賀使の孔子廟参観および張家湾での墓参と
水路により福州まで赴くことの許可を知らせる咨（付 上奏文）（道光二《一八二三》、七、□） …… 161
- 二一三三〇七 礼部より国王尚瀨あて、道光帝即位の慶賀および嘉慶帝への進香、謝恩の表文六通を
皇帝の御覽に呈したことを知らせる咨（道光二《一八二三》、七、□） …… 163
- 二一三三〇八 礼部より国王尚瀨あて、国王および道光元年の慶賀兼進香の使臣への賞賜、筵宴停止について知らせる咨
（道光二《一八二三》、七、□） …… 163
- 二一三三〇九 礼部より国王尚瀨あて、道光元年の慶賀使の跟伴四名の病故を知らせる咨（道光二《一八二三》、七、□） …… 164
- 二一三三一〇 礼部より国王尚瀨あて、国王および道光元年の慶賀兼進香の使臣への賞賜について知らせる咨（付 賞賜の単）
（道光二《一八二三》、七、□） …… 165
- 二一三三一〇 礼部より国王尚瀨あて、道光元年の慶賀兼進香の使臣への格別の賞賜について知らせる咨（付 賞賜の単）
（道光二《一八二三》、七、□） …… 165
- 二一三三一〇 礼部より国王尚瀨あて、嘉慶帝の遺詔および嘉慶帝へ尊諡を奉る詔書の頒賜に対し
謝恩の表文を送る必要はないことを知らせる咨（道光二《一八二三》、七、□） …… 166
- 二一三三一〇 礼部より国王尚瀨あて、皇后冊立の詔書の頒賜について知らせる咨（付 上奏文）
（道光二《一八二三》、七、□） …… 167
- 二一三三一〇 礼部より国王尚瀨あて、皇太后への徽号加上の詔書の頒賜について知らせる咨（道光二《一八二三》、十二、□） …… 168
- 二一三三一〇 署福建巡撫より国王尚瀨あて、進貢二号船の沈没、溺死した使臣への恩賞銀の支給等について知らせる咨
（道光三《一八二三》、二、二十二） …… 169
- 二一三三一〇 福建布政使司より国王尚瀨あて、道光三年の曆書を頒布するむねの咨（道光二《一八二三》、十二、□） …… 170
- 二一三三一〇 福建布政使司より国王尚瀨あて、皇后を冊立する詔書および礼部の公文を移送するむねの咨
（道光三《一八二三》、二、十五） …… 171

二一三三一八 福建布政使司より国王尚灝あて、皇太后に徽号を加上する詔書および礼部の公文を移送するむねの咨

(道光三《一八二三》、三、二十四) ……

171

二一三三一九 福建布政使司より国王尚灝あて、道光二年の進貢関連事項の処置、沈没した進貢二号船の使臣への恩賞銀の支給、

道光三年の御書の頒賜、道光元年の慶賀の方物を受領し次回の正貢に充てることを免除すること等を知らせる咨

(道光三《一八二三》、十二、十九) ……

172

卷一三四(道光三年)

二一三四〇一 福建布政使司より国王尚灝あて、浙江・山東に漂着した琉球難民比嘉・古波蔵・富村・知念等の救助・送還について

知らせ、古波蔵船にて帰国させるむねの咨(道光三《一八二三》、五、二) ……

185

二一三四〇二 福建布政使司より国王尚灝あて、浙江・山東に漂着した琉球難民比嘉・古波蔵・富村・知念等の救助・送還について

知らせ、富村船にて帰国させるむねの咨(道光三《一八二三》、五、二) ……

189

二一三四〇三 福建布政使司より国王尚灝あて、浙江・山東に漂着した琉球難民比嘉・古波蔵・富村・知念等の救助・送還について

知らせ、比嘉船にて帰国させるむねの咨(道光三《一八二三》、五、三) ……

192

卷一三五(道光三年)

二一三五〇一 国王尚灝より福建布政使司あて、道光三年の接貢船の派遣、道光三年の詔書の拝領等について知らせる咨

(道光三《一八二三》、八、十五) ……

197

二一三五〇二 国王尚灝より福建布政使司あて、道光三年の曆書を頒布したむねの咨(道光三《一八二三》、八、十五) ……

197

二一三五〇三 国王尚灝より福建布政使司あて、道光二年の進貢関連事項の処置、沈没した進貢二号船の使臣への恩賞銀の支給、

道光三年の御書の頒賜、道光元年の慶賀の方物を受領し次回の正貢に充てることを免除すること等を

知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨(道光三《一八二三》、八、十五) ……

198

二一三五〇四 国王尚灝より福建布政使司あて、皇后を冊立する詔書、皇太后に徽号を加上する詔書、礼部の公文を移送するむねの

- 二一三三〇五 国王尚灝より福建布政使司あて、進貢二号船の沈没、溺死した使臣への恩賞銀の支給等について
咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光三《一八二三》、八、十五）： 207
- 二一三三五〇六 国王尚灝より福建布政使司あて、雇用の商船、琉球難民の船隻の行方を探問するむねの咨
知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光三《一八二三》、八、十五）： 208
- 二一三三五〇七 国王尚灝の、接貢のため存留通事林常裕等に付した執照（道光三《一八二三》、八、十五）： 209
- 二一三三五〇八 国王尚灝より福建布政使司あて、与那国島に漂着した中国の難民鄭仁記の救助・送還について知らせ、
都通事梁宏業に護送させるむねの咨（道光三《一八二三》、八、十五）： 210
- 二一三三五〇九 国王尚灝より福建布政使司あて、与那国島に漂着した中国の難民鄭仁記の救助・送還について知らせ、
都通事陳啓緒に護送させるむねの咨（道光三《一八二三》、八、十五）： 211
- 二一三三五一〇 国王尚灝の、中国の難民鄭仁記等の護送のため、都通事梁宏業等に付した執照
都通事陳啓緒に護送させるむねの咨（道光三《一八二三》、八、十五）： 212
- 二一三三五一一 国王尚灝の、中国の難民謝春桂等の護送のため、都通事陳啓緒等に付した執照
（道光三《一八二三》、八、十五）： 214
- 二一三三五一二 国王尚灝より福建布政使司あて、大島経由にて帰国した雇募の商船を返還するむねの咨
（道光三《一八二三》、十一、四）： 215
- 二一三三五一三 国王尚灝の、中国商船の返還のため都通事王秉謙等に付した執照（道光三《一八二三》、十一、四）： 216
- 卷一三六（道光三年〜道光四年）
- 二一三三六〇一 皇帝より国王尚灝あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭（道光三《一八二三》、一、二十九）： 219
- 二一三三六〇二 礼部より国王尚灝あて、国王および道光二年の進貢使への賞賜について知らせる咨（付 賞賜の単）
（道光三《一八二三》、一、□）： 219

- 二一三六〇三 礼部より国王尚瀨あて、道光二年の進貢使への格外的賞賜について知らせる咨(付 賞賜の単)
(道光三《一八二三》、二、□) …… 220
- 二一三六〇四 礼部より国王尚瀨あて、道光二年の進貢および謝恩の表文を皇帝の御覽に呈したことを知らせる咨
(道光三《一八二三》、二、□) …… 221
- 二一三六〇五 礼部より国王尚瀨あて、道光二年の進貢使の北京出発について知らせる咨(道光三《一八二三》、一、□) …… 222
- 二一三六〇六 礼部より国王尚瀨あて、国王および道光二年の進貢使への賞賜・筵宴について知らせる咨
(道光三《一八二三》、一、□) …… 222
- 二一三六〇七 礼部より国王尚瀨あて、道光二年の進貢使の北京到着の日期について上奏したことを知らせる咨(付 上奏文)
(道光三《一八二三》、一、□) …… 223
- 二一三六〇八 礼部より国王尚瀨あて、道光三年の接貢船および護送船の貨物の免税措置について知らせる咨
(道光四《一八二四》、一、十九) …… 223
- 二一三六〇九 礼部より国王尚瀨あて、皇太后への尊号の崇上、仁宗睿皇帝の合祀等の宝詔四道の
頒賜への謝恩の表文の呈進について知らせる咨(道光三《一八二三》、一、□) …… 224
- 二一三六一〇 礼部より国王尚瀨あて、道光元年の慶賀の方物を受領し、次回の正貢に充てることを免除することを知らせる咨
(付 上奏文)(道光三《一八二三》、一、□) …… 225
- 二一三六一一 礼部より国王尚瀨あて、琉球の難民糸数等の救助について知らせる咨(道光三《一八二三》、十、三) …… 226
- 二一三六一二 礼部より国王尚瀨あて、琉球の難民宮城等の救助について知らせる咨(道光三《一八二三》、十、二十四) …… 226
- 二一三六一三 礼部より国王尚瀨あて、琉球の難民金城仁屋等の救助について知らせる咨(道光三《一八二三》、十一、二十五) …… 227
- 二一三六一四 礼部より国王尚瀨あて、琉球の難民金広緒等の救助について知らせる咨(道光三《一八二三》、十一、十五) …… 227
- 二一三六一五 礼部より国王尚瀨あて、琉球の難民金城仁屋・伊猶等の救助について知らせる咨(道光四《一八二四》、二、□) …… 228
- 二一三六一六 福建布政使司より国王尚瀨あて、道光三年の接貢関連事項の処置および琉球の難民高江洲等の
救助・送還について知らせる咨(道光四《一八二四》、五、□) …… 228

二二三六一七 福建布政使司より国王尚灝あて、道光四年の曆書を頒布するむねの咨（道光三《一八二三》、十二、二十一）……………
 二二三六一八 福建布政使司より国王尚灝あて、琉球国の難民伊猶・錢化龍・金広緒等の救助、伊猶の船にて帰国させるむねの咨
 （道光四《一八二四》、五、十二）…………… 234

卷一三七（欠巻）

卷一三八（道光四年）

二二三八〇一 国王尚灝の、皇后冊立の宝詔を頒賜されたことへの謝恩の表（道光四《一八二四》、八、六）…………… 241
 二二三八〇二 国王尚灝の、道光二年の進貢における頒賜への謝恩の表（道光四《一八二四》、八、六）…………… 243

卷一三九（道光四年〜道光五年）

二二三九〇一 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民高江洲等の救助について知らせる咨（道光四《一八二四》、四、□）…………… 247
 二二三九〇二 礼部より国王尚灝あて、返還する雇募の商船の貨物の免税措置について知らせる咨
 （道光四《一八二四》、六、七）…………… 247

二二三九〇三 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民仲村等の救助について知らせる咨（道光四《一八二四》、六、十六）…………… 247
 二二三九〇四 礼部より国王尚灝あて、道光三年の接貢船および中国難商護送船の貨物の免税措置について知らせる咨
 （道光四《一八二四》、七、七）…………… 248

二二三九〇五 礼部より国王尚灝あて、返還する雇募の商船の琉球人の帰国等について知らせる咨
 （道光四《一八二四》、七、七）…………… 248

二二三九〇六 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民知念・糸数等の救助・送還について知らせる咨
 （道光四《一八二四》、八、三）…………… 249

- 二二三九〇七 礼部より国王尚灑あて、接貢船および護送船、漂着した琉球船等五隻の帰国について知らせる咨(付 単) (道光四《一八二四》、八、七) …… 249
- 二二三九〇八 礼部より国王尚灑あて、琉球の難民嘉那山川等の救助・送還について知らせる咨 (道光四《一八二四》、八、二十九) …… 250
- 二二三九〇九 礼部より国王尚灑あて、琉球の難民与座等の救助について知らせる咨(付 上奏文) (道光四《一八二四》十一、四) …… 250
- 二二三九一〇 礼部より国王尚灑あて、道光四年の進貢使の北京への起程について知らせる咨 (道光四《一八二四》、十二、三) …… 252
- 二二三九一一 礼部より国王尚灑あて、道光四年の進貢および謝恩の表文等三通を皇帝の御覽に呈したことを知らせる咨 (道光四《一八二四》、十二、十一) …… 252
- 二二三九一二 礼部より国王尚灑あて、琉球の難民知念・糸数等の救助・送還について知らせる咨 (道光四《一八二四》、十二、二十三) …… 253
- 二二三九一三 福建布政使司より国王尚灑あて、道光四年の進貢関連事項の処置、進貢使の上京、開館貿易等について知らせる咨 (道光五《一八二五》、□、□) …… 253
- 二二三九一四 福建布政使司より国王尚灑あて、道光五年の曆書を頒布するむねの咨(道光四《一八二四》、十一、三十) …… 258
- 二二三九一五 福建布政使司より国王尚灑あて、琉球国の難民与座等の救助・送還について知らせる咨(年月日不明) …… 259
- 二二三九一六 福建布政使司より国王尚灑あて、琉球国の難民知念・糸数等の救助、糸数等の送還について知らせる咨 (道光五《一八二五》、五) …… 261
- 二二三九一七 福建布政使司より国王尚灑あて、琉球国の難民嘉那山川等の救助・送還について知らせる咨 (道光五《一八二五》、五、□) …… 263
- 二二三九一八 福建布政使司より国王尚灑あて、琉球国の難民知念・糸数等の救助、知念等の送還について知らせる咨 (年月日不明) …… 266

- 二二一四〇〇一 国王尚灝より福建布政使司あて、道光五年の接貢船の派遣、道光三年の御書の拝領等について知らせる咨
（道光五《一八二五》、八、三）： 269
- 二二一四〇〇二 国王尚灝より福建布政使司あて、道光三年の接貢関連事項の処置および琉球の難民高江洲等の救助・送還について知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光五《一八二五》、〇、〇）： 269
- 二二一四〇〇三 国王尚灝より福建布政使司あて、道光四年の曆書を頒布したむねの咨（道光五《一八二五》、八、三）： 274
- 二二一四〇〇四 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球の難民比嘉等の救助・送還について知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光五《一八二五》、八、三）： 275
- 二二一四〇〇五 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球国の難民伊猶・錢化龍・金広緒等の救助・送還について知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光五《一八二五》、八、三）： 278
- 二二一四〇〇六 国王尚灝の、接貢のため存留通事鄭良弼等に付した執照（道光五《一八二五》、八、三）： 283
- 二二一四〇〇七 国王尚灝より福建布政使司あて、道光四年の進貢関連事項の処置、進貢使の上京、開館貿易等について知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光五《一八二五》、八、三）： 284
- 二二一四〇〇八 国王尚灝より福建布政使司あて、道光五年の曆書を頒布したむねの咨（道光五《一八二五》、八、三）： 289
- 二二一四〇〇九 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球国の難民与座等の救助・送還について知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光五《一八二五》、八、三）： 290
- 二二一四〇一〇 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球国の難民知念・糸数等の救助、糸数等の送還について知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光五《一八二五》、八、三）： 292
- 二二一四〇一一 国王尚灝より福建布政使司あて、中国の難民呂正・蔡高泰等の救助および護送船により送還することについて知らせる咨（道光五《一八二五》、三、十）： 295
- 二二一四〇一二 国王尚灝の、中国の難民呂正・蔡高泰等の護送のため、都通事紅泰熙等に付した執照（道光五《一八二五》、三、十）： 297

- 二二四〇一三 国王尚灝より福建布政使司あて、探問を依頼した道光三年の接貢船および
漂着した琉球船等三隻の帰国について知らせる咨(道光五《一八二五》、三、十) …… 299
- 二二四〇一四 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球国の難民知念・糸数等の救助、知念等の送還について
知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨(道光五《一八二五》、八、三) …… 299
- 二二四〇一五 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球国の難民嘉那山川等の救助・送還について知らせる咨を受け取り、
その措置に感謝するむねの咨(道光五《一八二五》、八、三) …… 302
- 二二四〇一六 国王尚灝より福建布政使司あて、中国の難民洪振利・朝鮮の難民黄聖巾(黄勝巾)等の救助および
護送船により送還することについて知らせる咨(道光五《一八二五》、八、三) …… 305
- 二二四〇一七 国王尚灝の、中国の難民洪振利・朝鮮の難民黄聖巾(黄勝巾)等の護送のため、都通事孫光裕等に付した執照
(道光五《一八二五》、八、三) …… 307
- 卷一四一 (道光四年〜道光六年)
- 二二四一〇一 皇帝より国王尚灝あて、入貢を嘉尚し頒賜する勅諭(道光五《一八二五》、一、二十八) …… 311
- 二二四一〇二 礼部より国王尚灝あて、道光四年の進貢使の北京到着の日期について上奏したことを知らせる咨(付 上奏文)
(道光四《一八二四》、十二、二十七) …… 311
- 二二四一〇三 礼部より国王尚灝あて、道光四年の進貢の方物を受領したことを知らせる咨(付 上奏文)
(道光五《一八二五》、一、十一) …… 312
- 二二四一〇四 礼部より国王尚灝あて、国王および道光四年の進貢使への賞賜について知らせる咨(付 賞賜の単)
(道光五《一八二五》、一、二十二) …… 312
- 二二四一〇五 礼部より国王尚灝あて、国王および道光四年の進貢使への例賞・筵宴について知らせる咨(付 賞賜の単)
(道光五《一八二五》、一、二十二) …… 313
- 二二四一〇六 礼部より国王尚灝あて、道光四年の進貢使の孔子廟参観について知らせる咨 …… 313

- 二二四二〇七 礼部より国王尚灑あて、道光四年の進貢使の北京出發について知らせる咨（道光五《一八二五》、一、二十六）…… 315 314
 二二四二〇八 礼部より国王尚灑あて、道光四年の進貢の表文を皇帝の御覽に呈したことを知らせる咨（道光五《一八二五》、二、一）…… 315
 二二四二〇九 礼部より国王尚灑あて、皇后冊立を慶賀する表文を皇帝の御覽に呈したことを知らせる咨（道光五《一八二五》、二、一）…… 315
 二二四二一〇 礼部より国王尚灑あて、道光二年の進貢使への格外的賞賜について謝恩する表文を皇帝の御覽に呈したことを知らせる咨（道光五《一八二五》、二、一）…… 316
 二二四二一一 礼部より国王尚灑あて、道光四年の進貢使への格外的賞賜について知らせる咨（付 賞賜の単）（道光五《一八二五》、二、一）…… 316
 二二四二一二 礼部より国王尚灑あて、琉球の難民嘉那山川等の帰国について知らせる咨（道光五《一八二五》、三、二十三）…… 318
 二二四二一三 福建布政使司より国王尚灑あて、道光五年の接貢、護送船関連事項の処置および土通事の補充等について知らせる咨（道光六《一八二六》、五、六）…… 318
 二二四二一四 福建布政使司より国王尚灑あて、道光六年の曆書を頒布するむねの咨（道光五《一八二五》、十一、十四）…… 323
 二二四二一五 福建布政使司より国王尚灑あて、道光五年の中国の難民呂正・蔡高泰・洪振利等、朝鮮の難民黄勝巾（黄聖巾）等の護送船関連事項の処置、琉球の難民上江洲筑登之等の救助・送還について知らせる咨（道光六《一八二六》、五、三）…… 323
 二二四二一六 福建布政使司より国王尚灑あて、道光五年の中国の難民洪振利・朝鮮の難民黄勝巾（黄聖巾）等の護送船関連事項の処置、琉球の難民明光祖等の救助・送還について知らせる咨（道光六《一八二六》、五、三）…… 331
 卷一四二（道光六年）
 二二四二〇一 国王尚灑の、道光六年の進貢の表（道光六《一八二六》、八、十三）…… 339

- 二二四二〇二 国王尚灝の、御書匾額の頒賜等への謝恩の表（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 341
- 二二四二〇三 国王尚灝の、皇太后への尊号の崇上、仁宗睿皇帝の合祀等の宝詔四道の頒賜への謝恩の表
（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 342
- 二二四二〇四 国王尚灝の、皇太后に徽号を加上する宝詔の頒賜への謝恩の表（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 345
- 二二四二〇五 国王尚灝の、御書匾額の頒賜への謝恩の奏（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 347
- 二二四二〇六 国王尚灝の、皇太后への尊号の崇上、仁宗睿皇帝の合祀等の宝詔四道の頒賜への謝恩の奏
（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 349
- 二二四二〇七 国王尚灝の、皇太后に徽号を加上する宝詔の頒賜への謝恩の奏（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 350
- 二二四二〇八 国王尚灝より礼部あて、道光六年の進貢使の派遣および御書匾額の頒賜について謝恩するむねの咨
（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 351
- 二二四二〇九 国王尚灝より礼部あて、御書匾額の頒賜への謝恩の奏と同文を送るむねの咨（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 352
- 二二四二一〇 国王尚灝より礼部あて、皇太后への尊号の崇上、仁宗睿皇帝の合祀等の宝詔四道の
頒賜への謝恩の奏と同文を送るむねの咨（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 353
- 二二四二一一 国王尚灝より礼部あて、皇太后に徽号を加上する宝詔の頒賜への謝恩の奏と同文を送るむねの咨
（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 354
- 二二四二一二 国王尚灝より礼部あて、国王および道光二年の進貢使への賞賜について知らせる咨を受け取ったむねの咨
（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 355
- 二二四二一三 国王尚灝より礼部あて、道光元年の慶賀の方物を受領し次回の正貢に充てることを免除すること、
宝詔四道の頒賜への謝恩の表文の呈進、道光二年の進貢使への格外の賞賜について
知らせる咨を受け取ったむねの咨（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 355
- 二二四二一四 国王尚灝より礼部あて、琉球の難民系数・宮城・金広緒・金城仁屋・伊猶等の救助・送還について
知らせる咨を受け取ったむねの咨（道光六《一八二六》、八、十三）…………… 358

| | | |
|------------|---|-----|
| 二一四二一五 | 国王尚灝より礼部あて、道光三年の接貢船および護送船の貨物の免税措置について | |
| | 知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光六《一八二六》、八、十三） | 360 |
| 二一四二一六 | 国王尚灝より礼部あて、琉球の難民高江洲・仲村・知念・糸数・嘉那山川・与座等の救助・送還について | |
| | 上奏したむねを知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光六《一八二六》、八、十三） | 360 |
| 二一四二一七 | 国王尚灝より礼部あて、返還する雇募の商船および道光三年の接貢船および中国難商護送船の貨物の免税措置について | |
| | 知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨（道光六《一八二六》、八、十二） | 363 |
| 二一四二一八 | 国王尚灝より福建布政使司あて、道光六年の進貢使の派遣および御書匾額の頒賜について謝恩するむねの咨 | |
| | （道光六《一八二六》、八、十三） | 363 |
| 二一四二一九 | 国王尚灝より福建布政使司あて、御書匾額の頒賜への謝恩の奏と同文を送るむねの咨 | |
| | （道光六《一八二六》、八、十三） | 364 |
| 二一四二二〇 | 国王尚灝より福建布政使司あて、皇太后への尊号の崇上、仁宗睿皇帝の合祀等の宝詔四道の 頒賜への謝恩の奏と同文を送るむねの咨（道光六《一八二六》、八、十三） | 365 |
| 二一四二二一 | 国王尚灝より福建布政使司あて、皇太后に徽号を加上する宝詔の頒賜への謝恩の奏と同文を送るむねの咨 | |
| | （道光六《一八二六》、八、十三） | 366 |
| 二一四二二三 | 国王尚灝の、進貢のため都通事王不烈等に付した符文（道光六《一八二六》、八、十三） | 367 |
| 二一四二二三 | 国王尚灝の、進貢のため存留通事梁必達等に付した執照（頭号船）（道光六《一八二六》、八、十三） | 369 |
| 二一四二二四 | 国王尚灝の、進貢のため在船通事梁允濬等に付した執照（二号船）（道光六《一八二六》、八、十三） | 370 |
| 卷一四三（道光六年） | | |
| 二一四三〇一 | 国王尚灝の、道光四年の進貢使への頒賞等への謝恩の表（道光六《一八二六》、八、十三） | 373 |
| 二一四三〇二 | 国王尚灝の、道光四年の進貢使への頒賞等への謝恩の奏（道光六《一八二六》、八、十三） | 375 |

二一四三〇三 国王尚灝より礼部あて、道光四年の進貢使への頒賞等への謝恩の奏と同文を送るむねの咨

(道光六《一八二六》、八、十三) :

376

二一四三〇四 国王尚灝より礼部あて、国王および道光四年の進貢使への例賞・筵宴および孔子廟参観について

知らせる咨を受け取ったむねの咨 (道光六《一八二六》、八、十三) :

377

二一四三〇五 国王尚灝より礼部あて、道光四年の進貢使への格外的賞賜について知らせる咨を受け取ったむねの咨

(道光六《一八二六》、八、十三) :

379

二一四三〇六 国王尚灝より礼部あて、琉球の難民嘉那山川等の帰国について知らせる咨を受け取り、

その措置に感謝するむねの咨 (道光六《一八二六》、八、十三) :

380

二一四三〇七 国王尚灝より福建布政使司あて、道光四年の進貢使への頒賞等への謝恩の奏と同文を送るむねの咨

(道光六《一八二六》、八、十三) :

381

二一四三〇八 国王尚灝より福建布政使司あて、道光五年の接貢、護送船関連事項の処置および土通事の補充等について

知らせる咨を受け取ったむねの咨 (道光六《一八二六》、八、十三) :

382

二一四三〇九 国王尚灝より福建布政使司あて、道光六年の曆書を頒布したむねの咨 (道光六《一八二六》、八、十三) :

386

二一四三一〇 国王尚灝より福建布政使司あて、道光五年の中国の難民呂正・蔡高泰・洪振利等、朝鮮の難民黄勝巾(黄聖巾)等の

護送船関連事項の処置、琉球の難民上江洲筑登之等の救助・送還について知らせる咨を受け取り、

その措置に感謝するむねの咨 (道光六《一八二六》、八、十三) :

387

二一四三一一 国王尚灝より福建布政使司あて、道光五年の中国の難民洪振利・朝鮮の難民黄勝巾(黄聖巾)等の

護送船関連事項の処置、琉球の難民明光祖等の救助・送還について知らせる咨を受け取ったむねの咨

(道光六《一八二六》、八、十三) :

394

卷一四四 (道光六年〜道光七年)

二一四四〇一 国王尚灝より福建布政使司あて、中国の難民王群芳等の救助・送還について知らせる咨

- 二二四四〇二 国王尚灝より福建布政使司あて、中国の難民陳志貴等の救助・送還について知らせる咨 (道光七《一八二七》、四、四) …… 401
- 二二四四〇三 国王尚灝の、中国の難民陳群芳等の護送のため、都通事魏永昌等に付した執照 (道光七《一八二七》、四、四) …… 403
- 二二四四〇四 琉球国山北府知府の、中国の難民陳志貴等を送還するむねの執照 (道光七《一八二七》、二、二十五) …… 404
- 二二四四〇五 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民上江洲筑登之等の救助・送還について知らせる咨 (年月日不明) …… 407
- 二二四四〇六 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民狄士傑等の救助・送還について知らせる咨 (道光六《一八二六》、十、七) …… 409
- 二二四四〇七 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民大城筑登之等の救助・送還について知らせる咨 (道光六《一八二六》、十、二十一) …… 410
- 二二四四〇八 礼部より国王尚灝あて、道光六年の進貢使の北京への起程について知らせる咨 (道光六《一八二六》、十二、三) …… 412
- 二二四四〇九 礼部より国王尚灝あて、琉球の難民宮平・狄士傑等の救助・送還について知らせる咨 (道光七《一八二七》、二、六) …… 413
- 二二四四一〇 福建布政使司より国王尚灝あて、道光七年の曆書を頒布するむねの咨 (道光六《一八二六》、十一、二十二) …… 415
- 二二四四一一 福建布政使司より国王尚灝あて、道光六年の進貢使の派遣、
道光四・六年の進貢使への頒賞および進貢関連事項の処置、道光四年の謝恩の方物を受領し
次回の正貢に充てることを免除すること等について知らせる咨 (道光七《一八二七》、五、十七) …… 416
- 二二四四一二 福建布政使司より国王尚灝あて、琉球国の難民宮平・狄士傑・大城筑登之等の救助・送還について知らせる咨 (道光七《一八二七》、五、十九) …… 425
- 二二四四一三 福建布政使司より国王尚灝あて、琉球国の難民系数等の救助・送還について知らせる咨 (道光七《一八二七》、五、十九) …… 427

二二四四一四 福建布政使司より国王尚灝あて、琉球国の難民大城筑登之・宮平等の救助・送還について知らせる咨

(道光七《一八二七》、五、十九) ……

430

二二四四一五 福建布政使司より国王尚灝あて、中国の難民王群芳・陳志貴の

救助・送還、護送船関連事項の処置について知らせる咨(道光七《一八二七》、六、十九) ……

432

卷一四五(道光七年)

二二四五〇一 国王尚灝より福建布政使司あて、道光七年の接貢船を派遣するむねの咨(道光七《一八二七》、八、二) ……

439

二二四五〇二 国王尚灝より福建布政使司あて、道光七年の曆書を頒布したむねの咨(道光七《一八二七》、八、二) ……

439

二二四五〇三 国王尚灝より福建布政使司あて、道光六年の進貢使の派遣、道光四・六年の進貢使への頒賞および

進貢関連事項の処置、道光四年の謝恩の方物を受領し次回の正貢に充てることを免除すること等について

知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨(道光七《一八二七》、八、二) ……

440

二二四五〇四 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球国の難民宮平・狄士傑・大城筑登之等の救助・送還について

知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨(道光七《一八二七》、八、二) ……

449

二二四五〇五 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球国の難民糸数等の救助・送還について知らせる咨を受け取り、

その措置に感謝するむねの咨(道光七《一八二七》、八、二) ……

452

二二四五〇六 国王尚灝より福建布政使司あて、琉球国の難民大城筑登之・宮平等の救助・送還について知らせる咨を受け取り、

その措置に感謝するむねの咨(道光七《一八二七》、八、二) ……

455

二二四五〇七 国王尚灝より福建布政使司あて、中国の難民王群芳・陳志貴の救助・送還、護送船関連事項の処置について

知らせる咨を受け取り、その措置に感謝するむねの咨(道光七《一八二七》、八、十二) ……

457

二二四五〇八 国王尚灝の、接貢のため存留通事魏学源等に付した執照(道光七《一八二七》、八、二) ……

462

付録

○語注索引

・漢字検索のための総画数一覧

①語句索引

②人名・地名索引

495 473 465